



読むこと 文章のまとめ

組

番 名前

やってみよう!!

(中学年)

## 【文章の構成をとらえる】段落をとらえて読む。

- ① 山中さんは、夏休みに見た花火の色のことについて調べてみることにしました。次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

① わたしたちが目にする光は、太陽の光だけではありません。ものが燃えるときに出る炎も、光を出します。

② 炎の色といえば、赤色を思い浮かべませんか。炎の色は、実は赤色だけではありません。

③ 銅などの金ぞくは、燃やすことができ、そのときに出る炎の色には、さまざまな色があります。この色は、金ぞくの種類によってちがっています。このように、金ぞくを燃やしたときに、その金ぞくの種類（「元」といいます）によって決まった色を出すことを「炎色反応」と言います。

④ 花火は、この「炎色反応」を利用してしています。花火の中に「炎色反応」をおこす金ぞくが入っていて、その金ぞくの種類によって、赤や青などの色を出すのです。

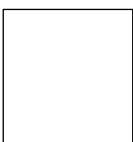
⑤ 花火の中には、色が美しく変化するものもあります。花火の中に入っている金ぞくが外側から内側への順番に燃えていくので、金ぞくを組み合わせることによって、さまざまな色を出せるのです。

この文章には、だんらくがあるなあ。だんらくも、書かれている内容によってまとめることができるぞうだ。

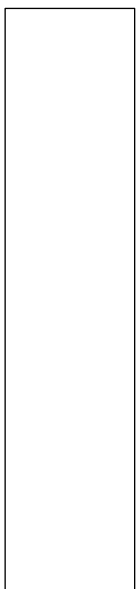


山中さん

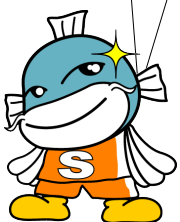
一 この文章には、だんらくが五つあります。山中さんは、文章の中に、炎の色について問う文があることに気付きました。どのだんらくにありますか。だんらくの番号を書きましょう。



二 山中さんは、文章を読んでいるうちに、文章の中には、まとめがあることに気付きました。花火の色のことについて書かれているのは、どのだんらくですか。だんらくの番号を二つ書きましょう。



文章を読むときは、だんらくなどの話のまとめを意識すると、読みやすくなるよ!





読むこと 文章のまとめ

組

番 名前

やってみよう!!

(中学年)

## 【文章の構成をとらえる】段落をとらえて読む。

① 山中さんは、夏休みに見た花火の色のことについて調べてみることにしました。次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

① わたしたちが目にする光は、太陽の光だけではありません。ものが燃えるときに出る炎も、光を出しています。

② 炎の色といえば、赤色を思い浮かべませんか。炎の色は、実は赤色だけではありません。

③ 銅などの金ぞくは、燃やすことができ、そのときに出る炎の色には、さまざまな色があります。この色は金ぞくの種類によってちがっています。このように、金ぞくを燃やしたときに、その金ぞくの種類(「元」と言います)によって決まった色を出すことを「炎色反応」と言います。

④ 花火は、この「炎色反応」を利用して、花火の中に「炎色反応」をおこす金ぞくが入っていて、その金ぞくの種類によって、赤や青などの色を出すのです。

⑤ 花火の中には、色が美しく変化するものもあります。花火の中に入っている金ぞくが外側から内側への順番に燃えていくので、金ぞくを組み合わせることによって、さまざまな色を出せるのです。

この文章には、だんらくがあるなあ。だんらくも、書かれている内容によってまとめることができそう。



山中さん

一 この文章には、だんらくが五つあります。山中さんは、文章の中に、炎の色について問う文があることに気付きました。どのだんらくにありますか。だんらくの番号を書きましょう。

②

二 山中さんは、文章を読んでいるうちに、文章の中には、まとめがあることに気付きました。花火の色のことについて書かれているのは、どのだんらくですか。だんらくの番号を二つ書きましょう。

④、⑤

文章を読むときは、だんらくなどの話のまとめを意識すると、読みやすくなるよ!

